

## 第3回松本市感染症対策委員会 次第

日時：令和6年3月11日（月）19時から

場所：Web（Zoom）会議

1 開会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 第2回感染症対策委員会における意見について

【資料1】

(2) パブリックコメント等の結果について

【資料2～4】

4 その他

5 閉会

【参考資料1】松本市感染症予防計画（案）

## 第2回松本市感染症対策委員会 議事回答

	ご意見	事務局の考え	計画
1	人口当たりの患者数と死亡者数を全国平均以下とする目標は、長野県の高齢化率や人口数を考えると目標が低いのではないか。	新型コロナにおいて、患者数と死亡者数が全国平均以下であったことを踏まえ、目標値を「県平均以下」としました。	第2章 第5 1
2	検査体制の整備で「医師会との連携」とあるが、医師会のPCR検査は数に限りがあるため、即時に対応することは難しい。	民間検査機関等と協定を締結し、必要な検査数を確保します。	第2章 第4 2(2)
3	保健所から消防局への防護具の提供については、新型コロナの際に救急隊の防護具の確保について意見が出ていたため必要である。	ご意見のとおり計画に盛り込みます。	第2章 第4 2(3)
4	社会福祉施設においても、ガウン等の防護服の備蓄は必要ではないか。	ご意見のとおり計画に盛り込みます。	第2章 第4 4(1)
5	HPVワクチン接種率の目標値が低い。県や国との比較ではなく、世界的な基準に合わせて90%とした方が良い。	ご意見を踏まえ、子宮頸がん征圧に向けたWHOの目標に沿って、1回目と2回目の接種の目標値を90%以上としました。	第6章 第3 2
6	保健所の移送車が1台以上とあるが、2台以上としてほしい。2035年まで救急要請件数が増加の見込みであり、民間移送や保健所による移送を強化してもらいたい。	保健所が所有している移送車は1台ですが、有事の際はリースを行います。また、民間移送機関との協定締結を進めていきます。	第2章 第5 4
7	保健所の移送の場合は、メディカルコントロールの課題が生じる場合がある。	IHEAT 要員も含めた看護職を同行し、患者の状態に応じて救急搬送へ変更するなど安全な移送が行えるよう体制整備を行います。	第2章 第4 3(1)

## 松本市感染症予防計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

## 1 募集期間

令和6年1月31日（水）から2月29日（木）までの30日間

## 2 閲覧方法

- (1) 窓口（保健予防課、健康づくり課、行政情報コーナー及び各地区地域づくりセンター）
- (2) 市ホームページ

## 3 実施結果

## (1) 件数

12件（4人）

## (2) 提出方法

- |          |        |
|----------|--------|
| ア 郵送     | 2件（1人） |
| イ 電子メール  | 4件（2人） |
| ウ ファクシミリ | 6件（1人） |

## (3) 意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	1件
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	なし
ウ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの	6件
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	4件
オ その他	案の内容に関する質問等	1件
計		12件

## 4 意見等の概要及び市の考え方

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	目次	目次の第2章第3目指すべき方向の字が小さく、一つ右に寄っている。	【ア 反映する意見】 入力誤りであったため、修正します。

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
2	感染症予防を推進するための基本的な方向	<p>感染症に関する正しい知識の定義は何か。おそらく国が定義したものと推察するが、コロナワクチンでは戦後最大の被害認定となった。医学や科学において正しい知識など誰にも分らないというのが実情であり、正しい知識を市民に押し付けるのではなく、多様な情報を収集し、市民の判断材料になるよう提供するのが行政の使命ではないかと考えます。</p>	<p>【ウ 参考とする意見】 今回の新型コロナでは、様々な情報による混乱が生じました。この経験を踏まえ、国や県からの科学的かつ客観的な情報を市として検証したうえで、市民にわかりやすい情報発信を行っていきます。</p>
3	感染症対策全般（新興感染症を含む。）	<p>情報発信について「情報提供を行う項目等をあらかじめ定め、テレビやラジオ等の報道機関への情報提供を速やかに行える体制を整備します。」前述に加えてさらに、県内報道機関に対して「感染症への不安を煽る、過剰な報道を抑制頂きたい」旨、市として申し入れ頂きたい。テレビやラジオに対して行政から過剰な報道とならないよう注意喚起をお願いしたい。</p>	<p>【ウ 参考とする意見】 市民に対し正確な情報をできるだけ迅速に提供するとともに、報道機関に対しては過剰な報道とならないよう依頼していきます。</p>

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
4	感染症対策全般（新興感染症を含む。）	新興感染症のワクチンが開発された際にその有効性や副反応に関する情報発信について、市として情報の正確性を吟味するプロセスを明記してほしい。今回のコロナ関連も、ここにきて一部の専門家から有効性の疑義を呈されている話を聞く。	【ウ 参考とする意見】 国や県からの情報を市で設置する専門家を交えた予防接種懇談会や感染症対策委員会等において情報を検証し、情報発信していきます。
5	感染症対策全般（新興感染症を含む。）、予防接種（新興感染症を除く。）	「感染症の予防及び重症化予防には、ワクチン接種が有効な手段の一つ」と記載があるが、他の有効手段があるならば記載すべき。ないならワクチン接種ありきと読み取れるため、第6章予防接種も含め表現を改めるべき。	【オ その他】 ワクチン接種以外の対策として、相談、検査、医療提供、療養支援体制等については、他章において明記しています。 これらの対策を総合的に実施し、まん延予防や重症化予防を行っていきます。
6	性感染症対策	性感染症の相談や無料検査ができる場所を保健所だけでなく、駅前や街中など、アクセスのよい所への設置を検討してほしい。	【ウ 参考とする意見】 性感染症の相談や無料検査は、プライバシーの保護に留意し、安心して相談できる環境を整備することが必要です。そのため、相談者が来やすい場所や時間などについて検討していきます。

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
7	性感染症対策	性感染症の啓発活動として、ユース世代対象に、性感染症予防や対策をお伝えするような場所「ユースクリニック」の設置や講座を開催してほしい。	【ウ 参考とする意見】 若年層に対する啓発活動は大変重要であるため、引き続き学校などへの出前講座を積極的に実施し、SNS等による情報発信を行っていきます。 また、将来の妊娠を考え自らの生活や健康に向き合うプレコンセプションケアについても周知をしていきます。
8	計画書全体	「平時」は「平常時」を使用した方がよいのでは。	【エ 対応が困難な意見】 国や県の計画に準じた表現としているため、平時を使用しています。
9	計画書全体	「宿泊療養施設・社会福祉施設等療養体制の整備」は、「高齢者施設等」を入れるべき。	【エ 対応が困難な意見】 高齢者施設は、法律に基づき、社会福祉施設等に含まれるため、原案どおりとします。
10	計画書全体	「社会福祉施設等」は、社会がいないのでは。	【エ 対応が困難な意見】 社会福祉施設は各種の法律に則り、社会福祉のためにつくられた施設の総称で正式には、社会福祉施設となります。

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
11	計画書全体	数値目標の表中の「目標令和11(2029)」は、達成がそこまで伸びてしまう可能性があるため、入れない方がよいのでは？	【ウ 参考とする意見】 計画策定のため、目標値や計画期間の記載は必要になります。 なお、計画期間中は、感染症対策委員会で中間評価を行い、進捗管理を実施してまいります。
12	計画書全体	数値目標の表中の「流行初期」→「発生時」に、「流行期」→「まん延期」にP12に合わせた方がよいと思います。	【エ 対応が困難な意見】 国や県の計画に準じて違う表現としているため、原案どおりとします。

(参考)

## 松本市感染症予防計画（案）に対する県からの意見について

松本市感染症予防計画（案）に対して、以下のとおりご意見をいただきました。

1 件数  
6件

2 意見に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	2件
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	なし
ウ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの	3件
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	なし
オ その他	案の内容に関する質問等	1件
計		6件

3 意見等の概要及び市の考え方

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	感染症対策全般（新興感染症を含む。）	<p>2（3）ア「宿泊療養施設の十分な確保と宿泊療養施設内で医療が受けられる体制整備が必要です。」とありますが、宿泊療養施設は原則として医療を提供する目的で設置しておりません。</p> <p>ただし、宿泊療養施設等の入所者が、受診を必要とする際に適切な医療につなげられるよう、医療機関や薬局と協定を締結することで必要な体制の整備に努めてまいります。</p>	<p>【ウ 参考とする意見】</p> <p>新型コロナにおいて、宿泊療養施設における医療提供体制の必要性が課題としてあげられました。宿泊療養施設において医療を受けながら療養を継続できる患者が多数いたことから、入院医療のひっ迫を防ぐためにも宿泊療養施設に入所中であっても適切な医療提供が行われるよう、県の感染症対策連携協議会等を通じて要望してまいります。</p>

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
2	感染症対策全般（新興感染症を含む。）	<p>3（2）ウについて、「院内で集団感染が発生した際には、県と協力し DMAT・DPAT 等の人材を派遣し医療機関への支援を行います。」とありますが、集団感染の全例において派遣は困難と考えております。</p> <p>また、医療機関に対しては、DMAT・DPAT といったチーム単位の派遣ではなく、不足している医療人材の派遣を想定しています。</p>	<p>【ウ 参考とする意見】</p> <p>新型コロナにおいて、医療機関に対し DPAT の派遣実績がありました。今回の経験をから、医療人材チームとしての DMAT や DPAT の派遣の必要が生じることは十分に考えられ、県の計画にも位置付けられているため、DMAT・DPAT の派遣についても体制を整備していただくよう、県の感染症対策連携協議会等を通じて要望してまいります。</p>
3	感染症対策全般（新興感染症を含む。）	<p>4（1）アについて、「宿泊療養施設が設置された際には、療養施設内でオンライン診療や訪問看護、薬局による服薬指導を受けられるよう～」と記載がございますが、県では、訪問看護は主に自宅や一部の高齢者施設で療養される方への対応を想定しています。</p> <p>宿泊療養施設での療養については、基本的に看護師が常駐し、健康観察等を行うことを想定しています。</p>	<p>【ウ 参考とする意見】</p> <p>松本市で設置する感染症対策委員会において、宿泊療養施設における医療提供体制の充実についての意見を受け、計画に盛り込んでおります。</p> <p>また、県の計画においても宿泊療養施設に対する医療等を提供する協定指定医療機関数が目標値として掲げられているため、宿泊療養施設に入所中に、必要な医療提供が受けられるよう、県の感染症対策連携協議会等を通じて要望してまいります。</p>

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
4	感染症対策全般（新興感染症を含む。）	数値目標として設定されている「核酸検査（PCR 検査等）実施能力」について、地方衛生研究所における検査のほか、保健所検査課で対応することも想定されるため、目標の「地方衛生研究所●件」を「行政機関●件」に修正していただきたい。	【ア 反映する意見】 県環境保全研究所等に修正します。
5	予防接種（新興感染症を除く）	数値目標として「HPV ワクチン3回目」に「90%以上：県の目標値以上」が設定されているが、9価ワクチンは2回接種で完了することが可能であり、県としても目標値を設定していない。また、設定したとして「90%以上」は難しいのではないか。	【オ その他】 ご指摘の通り9価ワクチンは、15歳未満までに1回目接種を完了した場合、2回目接種で完了となります。そこで、HPV ワクチン3回目は県と同様に目標値は設定しないこととします。
6	用語説明	人材派遣、後方支援のみの措置を行う医療機関は、協定は締結しますが、第二種協定指定医療機関とはならないため、表の修正について検討をお願いします。	【ア 反映する意見】 記載内容が不十分であったため、修正します。

## 厚生委員協議会における意見等の概要及び市の考え方について

## 1 意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	なし
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	なし
ウ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの	1件
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	なし
オ その他	案の内容に関する質問等	2件
計		3件

## 2 意見等の概要及び市の考え方

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	感染症対策全般(新興感染症を含む。)	情報発信についての説明があったが、現状の感染状況などが市民へなかなか届かなかったとの声を聞く。情報発信について、色々な施策が記載されているが、特に地区担当保健師による情報発信とはどのように実施するのか。	【オ その他】 地区担当保健師は、地区の活動や健康教育等の際に基本的な感染対策などの情報を発信しています。 今後は必要な情報を迅速かつ適切に情報発信できるよう、報道機関への公表やSNS、ホームページ及び地区担当保健師を通じて感染症の特性や正しい情報を幅広く市民に提供をしていきます。

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
2	結核対策、性感染症対策	この3年半程の間、新型コロナウイルス対策が中心であったと思うが、結核対策や性感染症対策は、非常に重要で対策が必要と考えていますが、本市の現状を説明願いたい。	<p>【オ その他】</p> <p>結核は、高齢の患者が多く、合併症による死亡率が高い感染症であり、また、外国出生患者の増加が懸念されていますが、その対策は計画に記載しています。</p> <p>性感染症では、梅毒の患者が近年増加しており、特に、妊婦が感染している場合には、胎児への感染リスク等があることから、若年者に対する性教育の普及啓発が重要と考え、市の取り組みとして記載しています。</p>
3	感染症対策全般（新興感染症を含む。）及び予防接種（新興感染症を除く。）	予防接種について、ワクチンの効果や接種によるリスクに関する情報を国が示す科学的根拠を市として確認をしたうえで情報発信をし、実施してもらいたい。	<p>【ウ 参考とする意見】</p> <p>ご指摘のとおりです。今回の新型コロナウイルスワクチンについても、接種による効果もあれば副反応もあり、現在、ホームページ等で紹介をしていますが、より分かりやすい、正しい情報を発信し、国から来た情報については、市として検証したうえで、対応していきます。</p>